

8 畜産

(1) 活動の重点事項

- ア 畜産農家に対する生産性向上技術の普及及び経営改善指導
- イ 畜産農家及び関係機関に対する家畜伝染病対策に関する周知・指導

(2) 活動の経過と実績

- ア 畜産農家の飼料費削減対策として、酪農家に対する稲ホールクroppサイレージ及び養鶏農家に対し飼料用米（玄米）利用の継続的な取組みを支援した。
- イ 酪農家に対し搾乳器具の点検等乳質改善指導を行うとともに農作業機械の適正管理の指導を行った。
- ウ 畜産農家に対し高温障害を回避するための遮熱情報の提供と、被害の防止策を指導し、また、堆肥の効率的処理や利用について指導した。
- エ 豚コレラ（CSF）蔓延防止のため、イノシシの採血・検査用務や養豚場でのワクチン接種補助用務を実施した。
- オ 家畜防疫のため、全畜産農家を対象とした「防疫用注意看板」の配布・設置を指導した。また、消毒実施の徹底による衛生管理意識の高揚に努めた。
- カ 地場産業センターで実施された家畜伝染病防疫訓練を支援するとともに、管内の市町、JA等の関係機関を対象に鳥インフルエンザ等の家畜伝染病に対する防疫・衛生体制についての周知を行った。

(3) 畜産物の生産状況

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R 元
農家戸数（戸）	5	5	6	5	5	5	3
生産額（千円）	217,981	250,824	254,479	227,846	214,800	137,561	60,102

（農林総合事務所推計）

（参考）令和元年生産額等の内訳（1月～12月）

区 分	生産量	生産額	対前年比（％）	
			生産量	生産額
生 乳	135 t	29,156 千円	105	106
鶏 卵	115 t	30,946 千円	100	98
合 計	—	60,102 千円	—	102

（農林総合事務所推計）



家畜防疫のための「注意看板」配布



HACCP 方式酪農巡回・検証